



5 小中学校のICT化「タブレットPC」配布

個別最適化された学びの実現のため、町立の小中学校へ1人1台のタブレットPCを配布。



6 国際理解教育の推進

春木台小学校とオーストラリア・ビクトリア州のポイントクック校とで姉妹校提携を結び、Skypeによる交流授業を実施。児童生徒の英語学習の水準向上と異文化への理解促進を図ります。

7 日本一おいしい給食

安全な食材で日本一おいしい給食を目指しています。身近な食材となる地産地消食材の割合を増やしていく、安全性の確保に十分配慮して、子ども達の食を通じた町への興味と健やかな成長を支えます。



3 全保育園・小中学校へ「エアコン」設置

子どもたちの快適な教育環境を支援するため、町内の全保育園、小中学校へエアコンを設置。



4 小中学生への学習支援

小中学生の学習機会を確保するとともに、学習の楽しさを発見し、学習意欲を高めることを目的として、名進研との学習支援に関する連携協定の締結や愛知教育大学などの学生による学習支援を実施。

優しいまちづくり
次代を担う
子育て世代に



2 妊産婦タクシーチケット配布

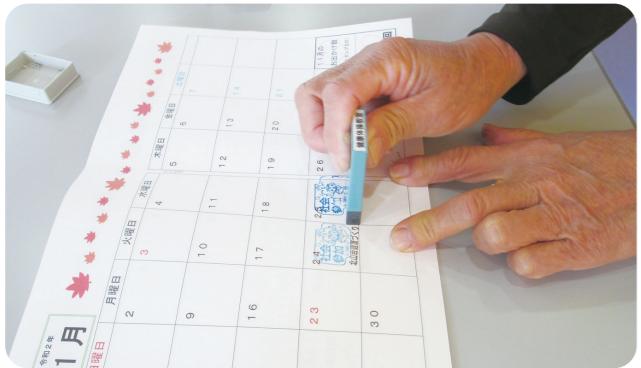
妊娠婦の方の移動負担を軽減し、出産と育児を支援できるように、妊娠中から分娩予定日の6か月後の末日まで利用できるタクシー料金利用券(200円券×50枚、10,000円分)を配布します。



1 18歳までの子ども医療費無料

入院、通院とも、18歳に達する日以後最初の3月31日までの子どもは、病院等医療機関で受診したときにかかる医療費の自己負担額(保険診療分のみ)が無料となります。





3 外出のきっかけづくり 社会参加ポイント制度

高齢者の閉じこもりを予防し、社会参加を促すことを目的に実施。地域のサロン、老人クラブ活動等に参加するとポイントを付与。ポイントを集め商品券と交換。多くの高齢者が楽ししながら、事業に参加。



4 介護予防で身体も心も 地域も元気に

高齢者が地域の人と交流しながら、自身の健康づくり・介護予防を学ぶことで要介護状態になることを予防。



5 より便利に、タクシー料金助成

ひとり暮らし高齢者、高齢者のみの世帯及び障がいのある人の外出促進、経済的支援を目的に実施。

住み慣れた地域で
安心して暮らし続けられる
支え合いのまちづくり



1 認知症になっても暮らしやすいまち

認知症当事者やその家族の交流・相談の場としての認知症カフェを開催。世界アルツハイマー月間(9月)に、認知症の理解を深めるためのイベントを実施。



2 豊明東郷医療介護サポートセンターかけはし

藤田医科大学、豊明市と共同で設置し、退院後の在宅療養支援や医療及び介護専門職への研修や支援を実施。





2 淀滞解消の道路整備

道路利用者の皆さんが実感している渋滞箇所として37箇所を選定し、バイパス道路整備、道路拡幅、交差点改良、信号現示(青時間など)の調整などの対策を進めています。



3 憩いの場の創出(公園整備)

ボール遊びができる公園として、その地区に在住する方を中心に子どもから高齢者までの委員がワークショップ形式で、公園のイメージをざくばらんに出し合い、新しく整備する公園の計画を作成しています。



4 公共交通の充実(巡回バス)

町内を回るバス「じゅんかい君」が、いこまい館バス停を起終点とし、3コース(西、南北、北)運行しています。北コースは日進駅と米野木駅に乗り入れ、双方同時運行し、南北コースは日進駅に乗り入れています。1コース100円で、障がい者、中学生以下と65歳以上の方は無料となります。令和3年4月からバスコースが再編され、ららぽーと愛知東郷に近接して設置されたバスターミナルを起終点とした3コース(北・東・南西)での運行が開始されます。



暮らせるまちづくり
快適に安心して
だれもが、



1 都市機能の集約 ～セントラル開発～

役場周辺の公共公益施設や既存道路を最大限活用しながら、不足するバスターミナルや大型商業施設等を導入し、都市機能を集約することで、まちの魅力を高め、子どもからお年寄りまで、みんなが歩いて暮らせる便利なまちを実現します。

